

水府病院だより

地域医療連携室 vol.001

1. 小泉院長よりご挨拶



高齢化社会と水府病院が担うべき医療

現在の日本の人口構成は少子高齢会という大変バランスの悪い状況になっています。65歳以上の高齢者が総人口に占める割合は、1985年に10%で2005年に20%でしたが、先日の新聞報道では2017年で27.7%、2024年には33%超と推計されます。また、少子化が非常に深刻で、2016年の出生数は97万人となり、1947年の約3分の1に減少しました。結果として医療や年金制度ばかりでなく、社会の仕組みや産業構造の変化も余儀なくされます。高齢人口の増加は戦争がなく経済的に安定して健康に暮らせるようになったおかげで、本来祝福することです。このような状況のもと、水府病院は高齢者が住み慣れた地域でより健康に暮らす手助けとなる医療を、従来の医療に加えて担ってゆく方針としました。

2. 病棟紹介～地域包括ケア病棟について～

～急性期から在宅復帰の橋渡しをお手伝いします～

2016年4月から地域包括ケア病棟（37床）を開設しました。地域包括ケア病棟とは、手術や検査、急性期の治療を終えたものの、すぐに在宅や施設へ戻ることには不安がある患者さまに対して、最大60日間の入院療養を継続しながら、リハビリや退院支援を行い、安心して住みなれた地域へと戻って戴けるように「準備を整える」病棟です。

主治医をはじめ、看護師・リハビリスタッフや在宅復帰支援担当者等が協力し、入院前の生活状況や退院に対する思いを確認しながら、患者さまやご家族が安心して退院できるように在宅復帰に向けた相談・準備等を行います。

また、地域包括ケア病棟では、長期にわたり住み慣れた自宅で療養を継続するためには、時には介護者の休養も必要となります。そのため、かかりつけ医と連携して、在宅看護をされているご家族を支援することを目的とした、レスパイト入院（介護家族支援短期入院）の受け入れも行っています。



3. 市民公開講座について

市民公開講座を下記のとおり開催致します。皆様、奮ってご参加下さい。

題名： 水府病院 第3回 市民公開講座

日時： 平成29年10月28日(土) 14:00~15:00

場所： 水戸市社会福祉ボランティア会館(赤塚駅北口 ミオス2階)

演題： ①肺炎について (演者：副院長 橋本 俊夫)

②認知症の現状について (演者：認知症専門士 横野 絵史)

※入場無料 事前申し込みは不要です。

※お車で越しの方は市営赤塚駅北口駐車場をご利用下さい。(駐車券を差し上げます)

4. 訪問リハビリテーションのご案内

平成29年11月より当院にて訪問リハビリテーションが始まります。

リハビリを受けたくても通院が難しい方、在宅での生活をより良くしたいと思っている方、介護保険の認定を受けている方ならどなたでも利用可能です。

身近な人やお知り合いの方で利用を希望されている方がおりましたら、是非この機会にご利用ください。

お問い合わせは、地域医療連携室までお願いいたします。

5. 地域医療連携室について

地域医療連携室は、看護師2名、社会福祉士1名、相談員1名の4名(うち2名は介護支援専門員でもあります)で、日々業務を行っております。

当院連携室は大きく分けて2つの業務を担当しています。

- 患者さま紹介の窓口として、地域の医療機関と連絡・調整を取らせていただいております。
- 病院から退院後の生活へ切れ目なく繋ぎ、患者さまが安心かつ安定した生活を送るため、地域の関係機関の方々と連携を取り、「顔の見える関係」作りに努めております。

今後、定期的に広報紙を通じて

当院の取り組みを発信してまいりますので、

よろしくお願いいたします。



受診予約・転院相談・リハビリ入院のお問い合わせは地域医療連携室へ

国家公務員共済組合連合会 水府病院

〒311-4145 茨城県水戸市赤塚 1-1

TEL:029-309-5000(代表)

平日 8:30~17:00

FAX:029-309-6641(直通)

第1・3土曜日 8:30~12:00